

〈地域社会の活性化に関する取り組み（地域と協働した社会貢献活動等）〉

ろうきんは、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」と定めたろうきん理念を実現するために、地域や社会への幅広い貢献活動を展開しています。

社会貢献活動「助成金制度」

当金庫の社会貢献活動助成金制度により、2019年度は18団体に約264万円の助成を行いました。制度発足後18年間で、延べ477団体に総額約7,926万円を贈呈しています。これからも社会貢献の一助となる活動を継続してまいります。

NPOへの支援

●四国ろうきん「助成金制度」

社会福祉、高齢者問題、文化や国際交流などの「福祉活動」を対象とし、非営利で公共性の高い活動をしている団体に対し、応募申請をもとに審査・選定し、助成金を贈呈する制度です。



2019年10月 徳島地区目録贈呈式

2019年度 助成団体一覧表

<徳島県関係分>

助成先団体名	団体所在地	助成対象活動
こどもプロジェクト1・2・3	名西郡	学ぼう・つなごう・伝えよう・広がれ防災の輪
とくしまお話を語る会	吉野川市	お話の講習会
グリーンケア「エディ」	徳島市	グリーンケア ～大切な人をなくされた方の集いの場～
環境とくしまネットワーク	鳴門市	地域の安全と安心を包む「ふる敷エコ変化（へんげ）」プロジェクト～STOP-レジ袋有料化に向けて、ちょっと賢い生活術～
パープルシードあなん	阿南市	児童虐待の取材現場から考える ～なぜSOSは届かないのか～講演会
徳島県青年海外協力協会	徳島市	第9回徳島サマーキャンプ

<香川県関係分>

助成先団体名	団体所在地	助成対象活動
特定非営利活動法人 奥塩江交流ボランティア協会	高松市	かがわ山なみ芸術祭奥塩江協賛事業
特定非営利活動法人 シニアと地域を元気にする会	高松市	人生100年健康長寿で過ごす「脳の若返り出前講座」
教師力向上サークル聡楽っと	高松市	本は友だち読み聞かせ教室
一般社団法人 Peace of New Earth	坂出市	Peace of New Earthコンサート ～Healing Espace 癒しの音楽と周波数で、自分自身を癒してみよう（仮称）～
NPO法人 福島の子どもたち香川へおいでプロジェクト	高松市	写真展「Call my name～原発被災地に取り残された動物たち」と写真家（上村雄高さん）の講演会
一ノ谷防災キャンプ実行委員会	観音寺市	一ノ谷防災キャンプ
香川県キャンプ協会	高松市	県民自然体験活動推進事業 はじめてのファミリーキャンプ
特定非営利活動法人 転倒予防を考える会	丸亀市	誰もが抱える老後の不安～医療・介護・年金・不動産～を乗り切る為の講習会
東かがわ歴史研究会	東かがわ市	歴史民俗資料誌発行の為の調査・研究

<愛媛県関係分>

助成先団体名	団体所在地	助成対象活動
特定非営利活動法人 地域教育サポートの会	松山市	親子で参加するワークショップ事業
NPO法人 スペースゆう とも	宇和島市	光の商店街プロジェクト

<高知県関係分>

助成先団体名	団体所在地	助成対象活動
特定非営利活動法人 四葉のクローバー	四万十市	障害者施設Re・Guruのパンフレット作り

●各種手数料の免除制度

事前に申請し、審査・選定された団体に、振込をする際の為替手数料や、残高証明書等の一般手数料を免除する制度です。対象団体は、四国内に所在するNPO法人をはじめ、住民の福祉の増進を図ることを目的とする法人および任意団体です（審査が必要です）。

●NPO事業サポートローンの推進

「NPO事業サポートローン」はNPO法人の運転資金や設備資金等を対象としたNPO法人に対する融資制度です。NPO法人で3年以上の活動実績があり、法人格取得後の決算が確定していることが要件となります。

四国ろうきん「ピンクリボンプロジェクト」

四国ろうきんでは、社会貢献活動の一環として、「女性が健康で長く働くことができる社会づくり」に貢献するために、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える「ピンクリボン運動」への支援に取り組んでいます。

具体的には、四国ろうきんATMにおいて、ろうきんカード（マイプラン含む）および他行カードでの支払1回につき1円を四国ろうきんが負担し、「ピンクリボン運動」を実施している四国地区の公益財団法人日本対がん協会のグループ組織に寄付するものです。

2019年度の取り組み期間（2019年2月～2020年1月）における寄付金額は、846,516円、制度発足後8年間で累計金額は800万円となりました。

2020年度以降も、引き続き取り組みを行います。

「ピンクリボン運動」支援の寄付 寄付金額 合計 846,516円

地区	寄付金額	寄付先
徳島	153,600円	公益財団法人とくしま未来健康づくり機構
香川	180,454円	ピンクリボンかがわ県協議会
愛媛	220,943円	ピンクリボンえひめ協議会
高知	291,519円	公益財団法人高知県総合保健協会

1. 各地区の寄付金額は、ATM支払件数実績で配分しています。



ATMで
お金を引き出す。
そんないつもの行動が
だれかのために
役立ちます。

あなたの善後を、だれかのために。

四国ろうきん
ピンクリボン
プロジェクト

Shikoku
Rokin

四国ろうきんのATMで、
ろうきんカード(マイプランカード含む)をご利用いただく。
お引出し1回につき1円を四国ろうきんが負担し、
四国地区の日本対がん協会のグループ組織に寄付いたします。

ピンクリボン運動の啓蒙活動に貢献します。

ピンクリボン運動とは、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える活動です。ピンクリボン運動は、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える活動です。ピンクリボン運動は、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える活動です。



2020年3月 愛媛地区目録贈呈式

「四国ろうきん1万人笑顔プロジェクト」

2018年4月1日より、「四国ろうきん1万人笑顔プロジェクト」の取り組みがスタートいたしました。

この取り組みは、お客さまにご利用いただいた「ろうきんローン」1件につき100円をろうきんが拠出し、お客さまに選んでいただいた寄付先（教育関係、子育て支援関係、障がい者支援関係、環境保護関係の各団体）へ寄付を行うものです。

福祉金融機関ならではの寄付活動として暮らしに寄り添い、多くの笑顔に貢献しています。

2019年度の取り組み期間（2019年4月～2020年3月）の寄付先および寄付金額は以下のとおりとなりました。

2020年度も、引き続き取り組みを行います。

四国ろうきん1万人 笑顔プロジェクト 2020

～はたらく仲間のためにできること～

お客さまがろうきんローンを利用して頂くことが、社会貢献活動につながります。

●福祉金融機関ならではの寄付活動
暮らしに寄り添った活動で、多くの笑顔に貢献します。

ローンのご利用	お客さま	ろうきん	（ろうきん）が お客さまに お返しする 活動への寄付
<ul style="list-style-type: none"> ●住宅ローン ●自動車ローン ●クレジットカード ●キャッシングローン etc. 	<ul style="list-style-type: none"> ●お借入れの選択 ●1借入れにつき100円を ろうきんが拠出 	<ul style="list-style-type: none"> ●ご借入1件につき100円を ろうきんが拠出 	<ul style="list-style-type: none"> ●（ろうきん）が お客さまに お返しする 活動への寄付

●期間中にご利用いただいたローン1件につき100円をろうきんが拠出し、寄付いたします。
（ご利用するご借入によって、ろうきんが拠出の金額が異なります。お客さまに合わせて寄付するシステムです。）
●寄付先は、教育関係、子育て支援関係、障がい者支援関係、環境保護関係から、お客さまに選んでいただきます。
●期間は、2020年4月1日から翌年3月31日まででございます。

200-2019-024

2019年度「四国ろうきん1万人笑顔プロジェクト」

寄付金額 合計 **641,100円**

地区	寄付金額	寄付先	活動内容
徳島	143,000円	徳島県地球温暖化防止活動推進センター	地球温暖化防止
香川	174,400円	香川県教育委員会総務・生涯学習推進グループ	児童の読書活動推進
愛媛	203,300円	愛媛県保健福祉部子育て支援課	子育て支援パスポート事業
高知	120,400円	公益財団法人 高知県身体障害者連合会	障がい者の社会参加推進



2020年5月 高知地区目録贈呈式



2020年6月 香川地区目録贈呈式

SDGsへの取り組み

ろうきん業態ではSDGsの実現に向けた取り組みを展開するにあたり、「ろうきんSDGs行動指針」を2019年3月1日に策定しました。当金庫においてもこの指針に則り、労金運動を通じた勤労者の生活向上という、〈ろうきん〉の使命を徹底追求することを通じて、今後も〈ろうきん〉に期待される協同組織金融機関としての役割を発揮し、SDGs達成に取り組んでいきます。

<ろうきんSDGs行動指針> ~2019年3月~

- (1) 〈ろうきん〉は、「ろうきんの理念」とそれを実現するための「ろうきんビジョン」に基づき、勤労者のための非営利の協同組織金融機関として、勤労者の生涯にわたる生活向上のサポートに取り組んでいます。〈ろうきん〉は、こうした活動をさらに強化・徹底し、勤労者を取り巻く様々な社会的課題の解決に取り組むことを通じて、SDGsの達成をめざします。
- (2) 〈ろうきん〉は、勤労者の大切な資金を、勤労者自身の生活向上のための融資や、社会や環境等に配慮したESG投資などに役立てることを通じて、持続可能な社会の実現に資するお金の流れをつくりだしていきます。
- (3) 〈ろうきん〉は、労働組合・生活協同組合などの会員や労働者福祉に関わる団体、協同組織・NPO・社会福祉法人・社団・財団などの非営利・協同セクター、自治体などとのネットワークを強化し、連携して地域における福祉・教育・環境・自然災害などの社会的課題の解決に取り組んでいきます。
- (4) 〈ろうきん〉は、SDGs達成に向けた様々な取り組みやその成果を発信し、〈ろうきん〉を利用することがSDGs推進につながっていくことを会員や勤労者など広く社会に伝えることにより、SDGs達成に向けた共感の輪を広げていきます。

自然災害に係る取り組み

自然災害（地震・台風・大雨・大雪等）により被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い被災地の復興を心からお祈り申し上げます。

ろうきんでは、復興に向けた支援として、以下の取り組みを行っております。

1. 融資関連の特別措置

既往融資者（被災者）への特別措置

返済猶予等の貸付条件の変更については、(旧)金融円滑化法の運用を基本とした割賦金減額、元金据置等の契約変更について、お客さまのご事情をお聞かせいただいたうえで対応しています。

また、大震災の影響での延滞利息については、本人からの申請により、原則として延滞利息を免除しています。

2. 振込手数料の免除措置

ろうきんの窓口から会員団体等が開設した義援金振込口座および被災者個人への生活資金等の振込にかかる為替手数料について、免除措置をとっています。

3. 義援金の募集

四国ろうきんとして「東日本大震災」被災者救援のための募金を、各本支店窓口での募金箱、振込で受け付けています。2020年3月末までの義援金（4,098,108円）については、日本赤十字社香川県支部を通じて被災者に届けています。皆様方の温かいご支援に感謝申し上げます。

4. 平成30年7月豪雨災害からの復興支援

平成30年7月豪雨災害で被災された地域へ、各地域の社会福祉協議会などを通じて救援物資を届けました。また、被災者の皆様が一日も早く被災から立ち直り本来の暮らしに戻れるよう、2018年7月10日より「災害救援ローン」の取り扱いを開始しました。被災された地域の皆様にお見舞い申し上げますとともに、早期の復興に向け福祉金融機関としての役割を発揮してまいります。

生活応援運動の取り組み

●生活応援セミナーへの講師派遣

会員や企業が開催する研修・セミナーにおいて、ライフプランセミナー等の「生活応援セミナー」に営業店の担当者を講師として派遣し、会員や地域で働く方々への教育・学習活動に努めています。

iDeCoセミナーや退職前セミナーをはじめ各種セミナーも各地で開催され、2019年度はのべ438回、12,141名の参加をいただきました。

●可処分所得向上のための取り組み

高金利の他社カードローンを当金庫のカードローンや無担保ローンなどに借換える取り組みを強化し、可処分所得の向上を図っています。

●財形制度改善要望

財形貯蓄は、勤労者財産形成促進法に基づく勤労者の方だけに認められた制度です。ろうきんは、この財形制度の改善をめざして、非課税限度額の引き上げ等を要望しています。財形制度の改善運動を展開することは、ろうきんの社会的役割であり、労働組合と連携しながら、より良い財形制度づくりに努めています。

●勤労者セーフティネット

生活応援運動の一環として、収入減少者や離職者に対して「勤労者生活支援特別融資制度」等による相談活動に取り組みました。

●高校生・大学生向けの消費者教育講座への講師派遣

これから社会に出る高校生・大学生に対して正しいお金の使い方を身につけていただくことを目的に消費者教育講座を開講し、営業店の担当者を講師として派遣しています。2019年度は、24校で開講し、2,603名が受講しました。



多重債務対策の取り組み

2006年12月の貸金業法改正を踏まえ、これまで以上の多重債務対策がろうきんに求められるとの認識から、2007年3月、全国労働金庫協会に「生活応援運動・多重債務対策本部」を立ち上げ、同年7月までに全国13のすべてのろうきんが同様の対策本部を設置しました。同年10月より、全国ろうきん統一施策として「多重債務対策特別強化月間～お金の問題！気づきキャンペーン～」を実施し、啓発・救済活動の一層の強化を図ってきました。

2016年には、個人の自己破産申立件数が13年ぶりに増加に転じており、改めて多重債務対策が重要になっています。こうした中、当金庫における具体的な取り組みとして、職域や学校等での研修・学習会の開催、講師派遣、各種情報の提供などを通じた予防運動の一層の強化や多重債務相談体制の拡充等を進めています。

福祉金融機関としての融資制度

●求職者支援資金融資（2011年10月取り扱い開始）

厚生労働省が実施する「求職者支援制度」による職業訓練受講給付金のみでは、訓練受講中の生活費等が不足する場合の支援策として設けられた融資制度で、ハローワークが融資申込みの証明（認定）を行います。

■利用状況 (単位：千円)

	2019年度末
融資残高	5,277

●技能者育成資金融資（2011年5月取り扱い開始）

優れた技能者を育成するための一助として、成績が優秀であるにもかかわらず、経済的理由により、職業能力開発総合大学校および公共職業能力開発施設を行う職業訓練を受けることが困難な訓練生を対象にした融資制度です。

■利用状況 (単位：千円)

	2019年度末
融資残高	95,238

●金融エコ商品の販売

当金庫では、ご自宅のエコ・耐震化（太陽光発電設置、オール電化、バリアフリー化、耐震補強工事など）のための「ナッ得・エコ住宅ローン（無担保）」や環境配慮型住宅に金利引き下げ項目が適用される「有担保住宅ローン」等の金融エコ商品を通じて、環境負荷の低減に努めています。

社会貢献活動

●金庫役職員の社会貢献活動への参加・研修

各地区でのNPOボランティア集会への参加、地域活動・行事に積極的に参加しています。また、企業の社会的役割発揮のため、社会貢献活動の研修を実施しています。



●環境美化活動

地域貢献の一環として、会員と職員が協働して、地元の海岸や道路の清掃活動等の「クリーン作戦」を定期的を実施しています。



●ろうきん5R運動
 (RokinのRefuse, Reduce, Reuse, Recycle)

当金庫では、企業の社会的責任(CSR)を果たしていく課題として地球温暖化防止に向けた取り組みを進めています。また、冷暖房の適正温度設定を実施し、省エネに努めています。2020年度も5月から10月末までクールビズを実施しています。

●使用済切手等の回収

使用済切手等の回収では、お客様のご協力もいただき、回収分は公益社団法人セカンドハンドを経由し、東南アジアの子供たちへの援助等に活用されています。



●高校生・大学生向けの消費者教育セミナーの開催

高校生・大学生が、金銭トラブルや悪徳商法に巻き込まれないための知識の習得を目的に、学生に対する金融セミナーを四国4県の24校で実施しました。営業店の担当者が講師となる金融セミナーは、学校関係者からも好評をいただいています。



